

1/22

総合計画後期計画に関する答申

1月22日(木)、様似町総合振興審議会(鶴木健会長)から荒木町長へ、第9次様似町総合計画後期計画(素案)に関する答申が行われました。総合計画は、本町のまちづくりの最上位指針となる重要な計画です。鶴木会長は「社会情勢の変化への対応や豊かな自然環境等の地域資源の活用、住民と行政の協働による施策推進を」と提言。答申を受けた町長は「たれもが住みよい様似町を目指して着実に計画を推進していく」と決意を述べました。



昔遊びを楽しむ会 ～お手玉遊び～



1/25 事故のない町へ～交通安全住民大会～

1月25日(日)、中央公民館文化ホールで交通安全住民大会が開催され、令和7年の町内のブロック別無事故住民運動の結果、東大通ブロックが金賞に輝き、表彰されました。表彰式後は、幼児センター・様似小中学校・様似町女性団体連絡協議会より交通安全宣言され、交通事故の防止や法令遵守を誓いました。

大会後は、浦河警察署の長谷川聡地域・交通係長による「浦河警察署管内の交通概況について」講話が行われたほか、北海道浦河高等学校吹奏楽局による演奏会が行われました。



1/19 アポイ山麓の遊具をリフレッシュ 磯田組へ感謝状

1月19日(月)、荒木町長は「一般国道336号様似町ルランベツ法面補修工事」を請け負う(株)磯田組(磯田洋一代表取締役社長、日高町)へ感謝状を贈呈しました。

同社は、地域貢献事業としてアポイ山麓ファミリーパークの木製遊具の防腐塗装を実施。老朽化を防ぎ、安全性を高めるための作業を行っていただきました。贈呈式に出席した松橋賢一土木部長らは「遊具を利用する子どもたちが安心して楽しく遊んでくれたら嬉しいです。今後も継続して地域に貢献していきたい」と話しました。



感謝状を受け取った松橋土木部長(中)と小野浩史工事課長(左)

おいしいごはんができました

1月30日(金)、様似小学校の5年生が昨年春から秋にかけて、田植え・稲刈り・脱穀・粳摺りを実際に体験し、収穫したお米を使って収穫祭が行われました。

収穫祭には、お米作りでお世話になった小田誠一さんを招き、児童が調理したごはんとお味噌汁、様似町で養豚をされている西川雄喜さんより提供されたフランクフルトがふるまわれ、にぎやかな昼食となりました。

収穫祭の終わりには、児童からのお礼状が小田さんに手渡され、感謝の気持ちを伝えました。



1/19 風倒木処理に尽力 岡田共立興産へ感謝状

1月19日(月)、荒木町長は「令和7年度日高山脈襟裳十勝国立公園アポイ岳野営場園地改修工事」を請け負う岡田共立興産(山本玄記代表取締役社長)へ感謝状を贈呈しました。同社は地域貢献事業として、昨年12月の暴風によりアポイ山麓ファミリーパーク内で発生した風倒木約30本の処理作業を実施。

贈呈式で山本代表らは「現場周辺でも多くの木が倒れており、町のために貢献したいと考えました。今後も協力できることがあれば力になりたい」と話しました。



感謝状を受け取った山本玄記社長(中)と真壁健工事部長(左)

2/4 「アポイの華」14年ぶり全道大会へ

2月4日(水)、中央公民館で「第29回北海道子どもかるた大会」に出場する「アポイの華」の壮行会が行われました。

同チームは昨年12月の日高地区大会小学生の部で見事に優勝。町単独チームとしては14年ぶりとなる全道大会への切符を手にした選手たち。壮行会で、キャプテンの川上ゴブナサン椿姫さんが「全力でプレーし全力で楽しんでいます」と力強く決意を表明。秋山教育長からは「周りで支えてくれるかたがたへの感謝を忘れず、全力で挑んで、楽しんできてほしい」と熱いエールが送られました。



「アポイの華」の古川渚紗さん・長田伊織さん・川上ゴブナサン椿姫さん(様小4年生)・家政宣幸監督

1/19 防災看板設置やゴール修理 池田建設へ感謝状

1月19日(月)、荒木町長は「塩釜地区緊急総合治山工事」を請け負う池田建設(株)(池田厚志代表取締役社長)へ感謝状を贈呈しました。同社は、地域貢献事業として町道様似公園線沿い(様似共同墓地付近)への「津波避難時における交通渋滞防止」を呼びかける看板の設置に加え、スポーツセンターにあるミニバスケットゴールの溶接修理を実施。贈呈式に出席した池田尚人会長は「社会貢献として、今後も地域のためにできる限りの支援を続けていきたい」と話しました。



ほほえみ★マイルストーン

01 02 03



2月に1歳・2歳・3歳になられたお子さんを紹介しています。(承諾をいただけたかたのみ)



杉本 舷晟ちゃん(1歳)



矢本 倅己ちゃん(3歳)

写真の提供について、ご協力いただきありがとうございました！

Vol.1 マイナンバーカードについて知ろう！

1 マイナンバーカードを作りたいとき



申請方法は2種類あります！

① 郵便で申請

持ち物:証明写真(直近6ヶ月以内に撮影したもの)
流れ:窓口で記入方法を説明します。記入後、ポストに投函すれば完了！

② QRコードで申請

持ち物:なし
流れ:申請書の右下にあるQRコードを読み取り、画面の指示に従って入力してください。



「申請書が手元に無い！」というかたは…

役場庁舎に入るとすぐ左側の「税務町民課」窓口へお越しください。その場で再発行いたします。

2 マイナンバーカードを受け取る

申請から約1ヶ月後、住民登録のある住所地にハガキが届きます。ハガキが届いたら、役場へお越しください。



受取場所:役場1階「税務町民課」窓口

持ち物:

- 届いたハガキ
 - 身分証明書「顔写真付き1点 or 顔写真なし2点」
 - 古いマイナンバーカード
- ⇒お持ちのかたのみ。新しいカードと交換になります。

代理人での受け取りもOK！

必要なもの:代理人の身分証明書
暗証番号:カード発行時に暗証番号を設定します。あらかじめ申請者本人に確認しておいてください(ハガキに記入欄があります)。

●マイナンバーカードのお問い合わせは税務町民課戸籍係 (TEL 36-2112) まで

アポイ岳ジオパークガイド勉強会の一般参加者募集

地球を学ぶ～北大生のフィールド体験～
様似町の自然・観光・産業について感想・提言をお聞きして、交流しましょう♪



毎年、様似町で地質巡検を行っている北海道大学の地球科学サークルGROUNDに所属する学生とOBから、その取り組みについての発表をいただき、交流を行います。お気軽にご参加ください。



日程 3月22日(日) 13:00-15:00

場所 中央公民館2階小ホール

申込 3月18日(水)までに
商工観光課(TEL 36-2120)へ

共催 アポイ岳ジオパークガイドの会
様似町アポイ岳ジオパーク推進協議会

発表題目

- ・様似町でのフィールド体験の報告(全員)
- ・「火星衛星探査前夜:私たちはなぜ火星の衛星へ向かうのか」(松岡亮氏)
- ・「GROUNDの紹介」、「南極氷床」(岡来生都氏)



サークルの紹介

地球科学サークルGROUNDは「地球・宇宙の深い理解と一般への普及」を目指すべく2009年に北海道大学に結成されたサークルです。地質、気象、惑星など、地球と宇宙の様々な対象に興味を持つ学生が所属しています。具体的な活動内容は、北海道を中心としたフィールドワーク、イベントの地学実験への出展、メンバーでの学習会などで、毎年夏には、恒例行事として様似町で合宿をしています。



●申込・問い合わせ/商工観光課(TEL 36-2120)

アポイ岳ジオパーク トピック&ニュース ジオトピ

Mt. Apoi Geopark Topics & News

アポイドリームプロジェクトの鉢植え

アポイ岳の高山植物の再生を目指すアポイドリームプロジェクト。アポイ岳ファンクラブの協力により、様似中学校の総合的な学習として取り組んでいます。12月にキキョウとエゾコウゾリナの種子を濡らしたキッチンペーパーで包み、冷蔵保管する冷湿処理作業を行いました。今回の1月19日(月)は、この種子をプランターに植えました。この種子は冬の間、育苗の実験も兼ねて様似中学校の温度に差のある2つの部屋に置き、水をやりながら育て、育てた苗は6月にアポイ岳五合目再生試験地に移植する予定です。

